

藤田医科大学病院

1. 献腎移植を行う体制

腎移植医の人数:9 人

氏 名	学会認定医・専門医
剣持 敬	日本臨床腎移植学会、日本移植学会認定医、日本外科学会外科専門医
白木 良一	日本移植学会認定医、日本泌尿器科学会指導医
佐々木 ひと美	日本臨床腎移植学会、日本移植学会認定医、日本泌尿器科学会指導医
伊藤 泰平	日本臨床腎移植学会、日本移植学会認定医、日本外科学会外科専門医
市野 学	日本泌尿器科学会指導医
會田 直弘	日本臨床腎移植学会、日本移植学会認定医、日本外科学会外科専門医
栗原 啓	日本臨床腎移植学会、日本移植学会認定医、日本外科学会外科専門医
竹中 政史	日本移植学会認定医、日本泌尿器科学会指導医
長谷川 みどり	腎臓内科、透析医学会指導医

手術に関する体制

緊急手術:可、緊急血液透析:可、緊急検査体制:可
移植術に対する麻酔科医、透析医の参加:有

手術後の経過観察の体制

腎臓内科医の参加:有、免疫抑制剤の血中濃度測定:有

献腎移植希望登録後の体制

フォローアップ(外来定期受診):有、説明会:有

その他のスタッフの体制

リエゾン精神科医、臨床心理士等、心理の専門家:有
レシピエント移植コーディネーター:有
その他腎移植に関係する専門スタッフ:愛知県臓器移植コーディネーター、管理栄養士

2. 献腎移植の成績 (2024 年 3 月まで)

献腎移植総数	心停止ドナーからの献腎移植	138 例
	脳死ドナーからの献腎移植	115 例
	生体腎移植	299 例
脳死下腭腎同時移植総数		111 例
心停止後腭腎同時移植総数		1 例
生体腭腎同時移植総数		2 例

3. 特色

藤田医科大学病院では 1979 年から心停止ドナーからの献腎摘出を開始し、提供された腎臓は当施設を含む全国の移植施設で慢性腎不全患者さんに移植されました。単一施設からの献腎提供数は世界で最も多い施設と認められております。1990 年以降当院では 138 例の心停止ドナーからの献腎移植が行われ、前述の移植成績に示したように腎生着率も日本の全国平均に比べ、高い成績を残しています。腎移植認定医数も多く、病棟主任、外来主任を含めすべての医師が移植に関する教育を研修医から受けており、夜間当直も含め 365 日 24 時間サポート体制です。

また 2008 年 3 月に臓器移植再生医学講座が開設され、2012 年からは臓器移植科が開設されました。全ての臓器移植をサポートすべく、移植医療支援室も 2012 年に開設されました。腭臓移植、腭腎同時移植も行える体制が整っており、年々患者数を増やしています。腭臓移植症例数は全国1の実績を残しています。

4. 受診案内

担当科:臓器移植科、泌尿器科

曜 日	月	火	水	木	金	土
時 間	9 時～12 時、予約により 13 時以降も対応可能					
臓器移植科	—	會 田	—	剣 持 伊 藤	伊 藤	—
泌尿器科	竹 中	—	佐々木 長谷川	—	竹 中 (AM のみ)	—

受診を希望される方は、現在受診されている病院の医療スタッフにて、地域医療連携室（0562-93-2995）へ連絡していただき受診予約を取ってください（患者様自身でのご予約はできませんので申し訳ありませんがご了承ください）。

病院への行きかた

①電車・バスでのアクセス方法

最寄り駅は、名鉄名古屋本線「前後駅」および名古屋市営地下鉄桜通線「徳重駅」です。

<名鉄前後駅から>

名鉄バスのりば①から「藤田医科大学病院」行き、または「赤池駅（藤田医科大学病院・地下鉄徳重経由）」行きにご乗車ください。

※「勅使台」行き「赤池駅（祐福寺経由）」行きとお間違いのないようご注意ください。

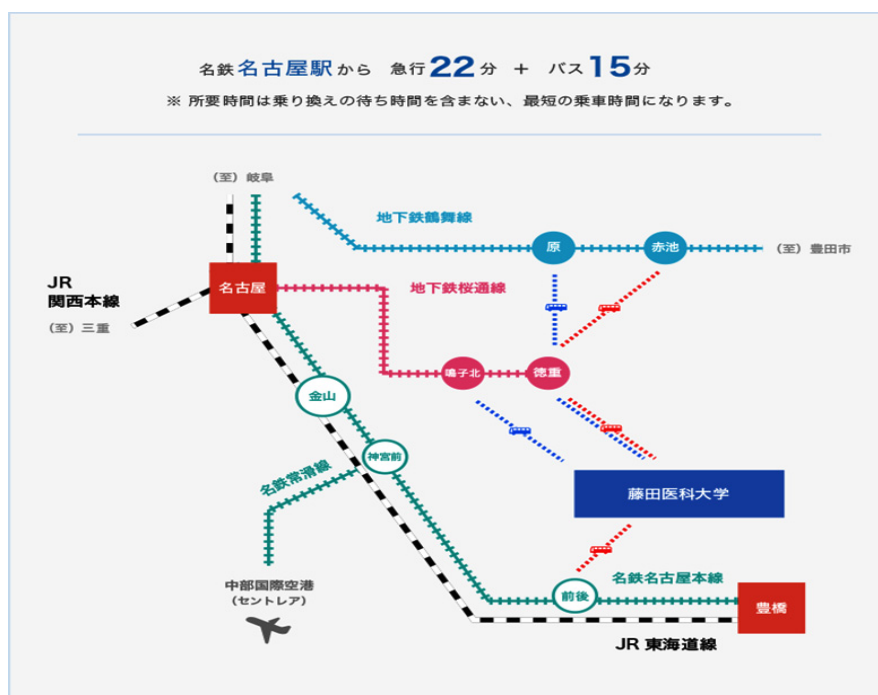
<名古屋市営地下鉄 各駅から>

- ・桜通線「徳重」駅から、名古屋市営バス「徳重 13 系統」または名鉄バスで 16 分
- ・桜通線「鳴子北」駅から、名古屋市営バス「鳴子 16 系統」で 26 分
- ・鶴舞線「原」駅から、名古屋市営バス「徳重 13 系統」で 33 分
- ・鶴舞線「赤池」駅から、名鉄バスで 38 分

<JR 大高駅から>

- ・名古屋市営バス「緑巡回」で約 40 分

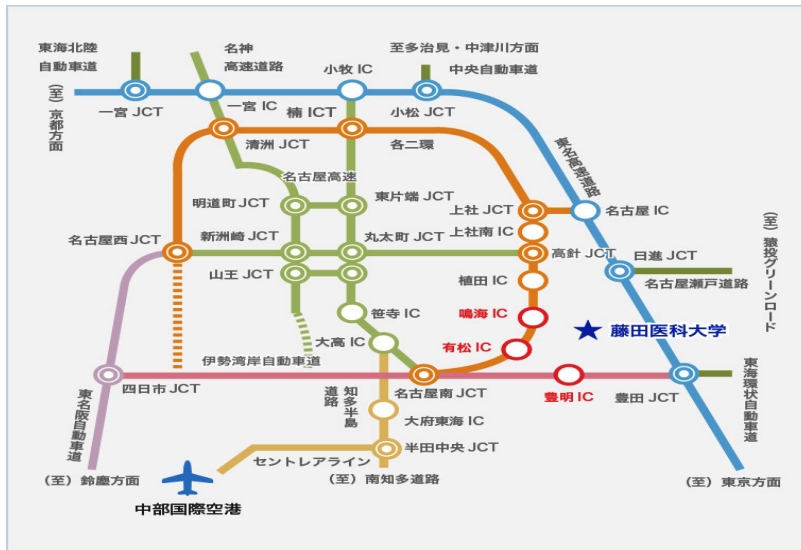
※1時間に1本の本数が少ない路線です。発車時刻をご確認ください。



②お車でアクセス方法

<有料道路ご利用の場合>

- ・名古屋第二環状自動車道「鳴海 IC」から約 10 分、または「有松 IC」から約 15 分
- ・伊勢湾岸自動車道「豊明 IC」から約 15 分(東京方面からの出口)



<迷いやすいポイント>

鳴海 IC・徳重方面からお越しの際、平手橋東交差点(ファミリーマートの角)は左方向に進んでください。

